

暴走ストップ! 政治転換の願い

日本共産党へ



日本共産党は、戦争法廃止へ野党の共闘をすすめるとともに、あらゆる分野での安倍政権の暴走に待ったをかけ、政治の転換へ全力をあげます。

沖縄 辺野古新基地ノ一

普天間返還 移設条件なしで

安倍政権の沖縄・辺野古新基地建設強行に対し、翁長知事は埋め立て承認を取り消し、これを県民の8割が支持しています。民意を踏みにじる政権のやり方は独裁です。

翁長・沖縄県知事の埋め立て承認取り消し
沖縄タイムス調査

支持する
79.3%

普天間基地は、安倍政権のすすめる「県内たらいまわし」、辺野古への「移設条件付き」では、いつまでも返還されません。移設条件なしの閉鎖・撤去でこそ解決します。

消費税「軽減」どころか大增税

10%は中止せよ

安倍自公政権の「軽減税率」は、酒類、外食を除いた食料品を8%に据え置くだけ。「軽減税率」を導入しても、消費税10%で一世帯当たり年6万2千円の大増税です。

そのうえ、安倍首相は将来、10%とすることを否定しませんでした(13日、衆院予算委)。大増税路線はキツパリ撤回すべきです。

消費税増税に頼らない「別の道」を

日本共産党は、大企業に偏った経済政策の軸足を国民生活に移し、社会保障の財源は、大企業・大資産家に応分の負担を求めて生み出すことを提案しています。

立憲主義回復へ「国民連合政府」を

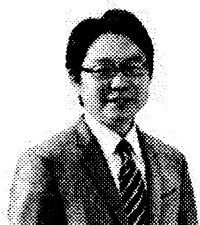
日本共産党は、憲法違反の「合政府」をつくることを提案し、戦争法(安保法制)廃止、立憲主義(憲法に従って政治を行うこと)の回復へ、「国民連

参院選 野党共闘の真剣な協議を

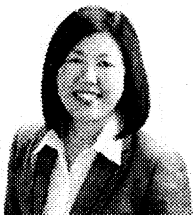
参院選で、戦争法を強行した自民、公明に審判を下し、自公とその補完勢力「おおさか維新」を少数派にするには野党が

アベノミクスは破たん

アベノミクスのもと、大企業の内部留保は3年間で38兆円積み増し300兆円を突破。一方、実質賃金は3年間でマイナス5%。アベノミクスは格差を広げるばかりです。



森つねと
党国政相談室長
(選挙区候補)



いわぶち友
党福島県常任委員
(比例代表予定候補)

制度解説 参院選挙投票方法

- 比例代表は「日本共産党」と政党名を書きます
- 選挙区は「候補者の名前」を書きます